

1. ターミナルが動かない場合 (Mojave 以降)

- ・ 「システム環境設定」 > 「セキュリティとプライバシー」 > 「フルディスクアクセス」
- ・ +を押して、「ターミナル」を追加する。

2. KeTTeX のインストール

- ・ 以下から `kettex.dmg` をダウンロードする。
<https://github.com/ketpic/kettex/releases>
- ・ `kettex.dmg` をダブルクリックして仮想ディスクを開き、KetTeX.app を Applications に入れる。
注) 仮想ディスクにある Applications にドラグドロップすればよい。

3. KeTCindy のインストール

- ・ `ketcindysettings.cdy` を利用する。
 - (1) 必要なら、「情報を見る」でアプリを Cinderella.app を選び、「すべてを変更」
 - (2) `ketcindysettings.cdy` を立ち上げる。
 - (3) 左方にあるボタンで、言語、TeX の種類、描画コードを選ぶ。
ボタンを押すと順に項目が変わる。
 - (4) 中央にあるボタンで TeX システムを選ぶ。
KeTTeX, TeXLive 以外の場合は、CindyScript でパスを設定してから、Other を選ぶ。
 - (5) 右側にあるボタンを順に押す。
 - Mkinit：初期化ファイル `ketcindy.ini` と作業フォルダをユーザホームに作成
 - Update：TeX に入っている `ketlib` 関連のファイルを更新 (コピー)
 - Work：初期設定ファイル `ketcindy.ini` と作業フォルダ `ketcindy+日付` をユーザホームに作成
- 注) KeTTeX.app を選択して Update を実行した場合
/Applications に KeTTeX.app/texlive のシンボリックリンク `kettexlive` が作られる。
- 注) Update の実行中に、「xattr: No such file... man」のメッセージが出るが気にしなくてよい。

4. KeTCindy のテストラン

- (1) `ketcindysettings.cdy` を終了してから、`testrun.cdy` を開く。
画面に白い枠が出れば、ライブラリの読み込みは成功。
- (2) スクリーンの左上部にある Figure ボタンを押して、PDF が表示されれば成功。
KeTTeX でエラーが出た場合は 1. を実行する。

5. TeXWorks の設定 (kettex の場合)

- ・ <https://github.com/TeXworks/TeXworks/releases/> からダウンロードできる。
- ・ TeXworks を立ち上げ、「TeXworks > 環境設定 > タイプセット」
- ・ 上の欄 (パス) に `kettexlive` を選択して入れる
注) この行を上欄の先頭に移動する。
- ・ 下の欄の横にある + をクリック
 - ・ 名前：`uplatex(ptex2pdf)` または `platex(ptex2pdf)`
 - ・ プログラム：`ptex2pdf`

- ・ 引数 :

```
-u (uplatex の場合のみ)
-l
-ot
$synctexoption
$fullname
```

OK ボタンを押し、デフォルトを変更して OK ボタンを押し。

6. TeXShop の設定 (kettex の場合)

- ・ /Applications/TeX/TeXShop.app がなければ、以下からダウンロードする。
<https://pages.uoregon.edu/koch/texshop/obtaining.html>
- ・ TeXShop を立ち上げ、「TeXShop > 環境設定 —」
- ・ 「書類>設定プロファイル」 ptex(ptex2pdf) か uptex(uptex2pdf) を選ぶ
- ・ 「内部設定>パス設定」に kettex/bin/...darwin フォルダをドラグドロップする。

7. gcc のインストール

- ・ 曲面描画のためには、gcc が必要である。
- ・ Xcode がインストールされていなければ、インストールする。
注) ターミナルで次を実行すれば、gcc だけがインストールされる。

```
sudo xcode-select --install
```

8. M1 での Maxima のインストール

- (1) Homebrew を以下のコマンドでインストールする。

```
/bin/bash -c "$(curl -fsSL https://raw.githubusercontent.com/Homebrew/install/HEAD/install.sh)"
```

 - ・ Homebrew を既にインストールしている場合は不要
- (2) Maxima をインストールする。

```
brew install maxima
```
- (3) type で Maxima のインストール先を見つける (type は Mac 専用).

```
type maxima
```

 - ・ /opt/local, /usr/local などの中にある。
- (4) ユーザーホームにある ketcindy.ini の PathM に上で得たパスを入れる。

9. その他

- ・ kettex.app の実行許可が与えられていないときは、ターミナルで

```
sudo xattr -r -d com.apple.quarantine /Applications/KeTTeX.app
```


を実行する (「man などのファイルがない」とのメッセージが出て問題ない)
- ・ PDF の表示後、ターミナル画面を閉じるようにする
 - (1) アプリケーション / ユーティリティ / ターミナルを開く
 - (2) トップメニューから
ターミナル>環境設定 > (プロファイル) > シェル
「シェルが正常に終了した場合閉じる」を選択